

小樽市学校教育推進計画（案）の概要について

基本理念

心豊かに学び ふるさとに夢と誇りをもち
たくましく生きる 小樽の子どもの育成

基本理念の実現のために
2つの方針5つの重点目標を設定

基本方針 「確かな学び」と「豊かな感性」を育む教育の推進
「信頼」と「活力」ある学校づくりの推進

重点目標 1
確かな学力の育成

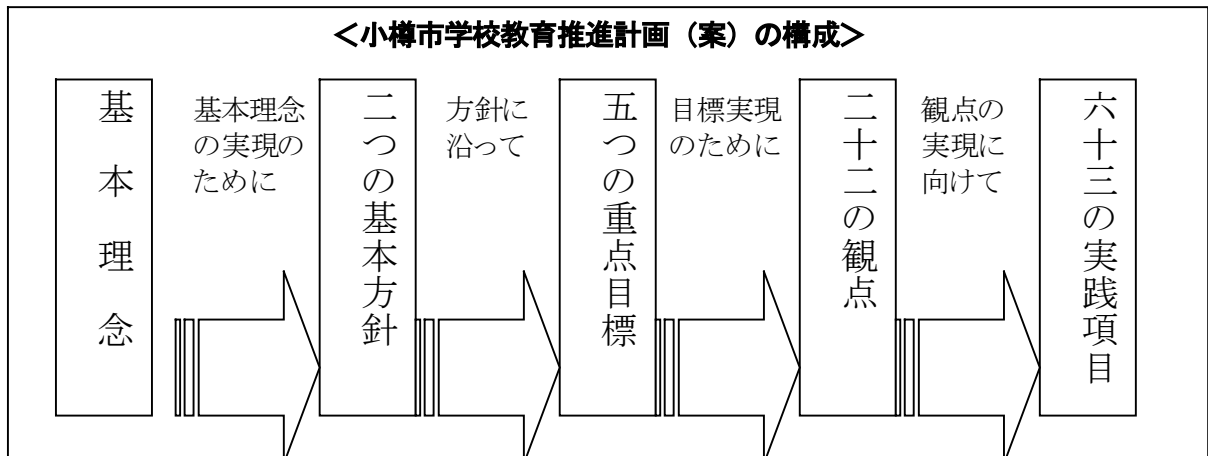
重点目標 2
豊かな心の育成

重点目標 3
健やかな体の育成

重点目標 4 社会の変化に対応した教育の推進

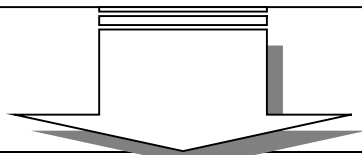
重点目標 5 信頼に応える学校づくり

<小樽市学校教育推進計画（案）の構成>



重点目標 1
確かな学力の育成

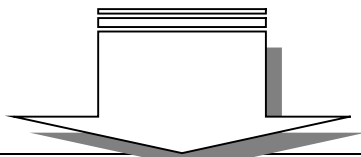
学ぶ意欲を高め、子ども一人一人のよさを生かし、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学び自ら考え行動する力などの確かな学力の向上に努めます。



観 点	学校における 主な実践項目
1 学習状況の把握と指導の改善	① 標準学力検査等を活用した学習状況の適切な把握 ② 学力向上検討委員会等による学習状況等の分析と学力向上改善プランの作成
2 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用力の育成	③ 言語活動を位置付けた各教科等の指導計画の作成 ④ 発達段階に応じた「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な知識・技能の習得 ⑤ 指導方法・指導体制の工夫改善による個に応じた指導の充実 ⑥ 明確な評価規準の設定及び指導と評価の一体化を図った授業の充実
3 学習意欲の向上と学習習慣の確立	⑦ 生徒指導の機能を生かした授業の推進 ⑧ 体験的な学習や問題解決的な学習の重視による実感を伴った理解を促す学習指導の充実 ⑨ 総合的な学習の時間のねらいの明確化と小中学校間の連携 ⑩ 家庭との連携による学習習慣の確立 （小学校で学年×10分間以上の家庭学習の実施など）
4 特別支援教育の充実	⑪ 障がいの理解に基づく指導力を高める研修の推進 ⑫ 校内支援体制の充実及び個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成 ⑬ 特別支援学校や幼・保・小・中・高との連携

重点目標 2 豊かな心の育成

共に生きる喜びを実感しながら、規範意識や基本的な倫理観、思いやりの心など、豊かな人間性の育成に努めます。

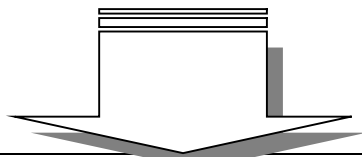


観 点	学校における 主な実践項目
1 道徳性の育成	① 生命尊重、思いやりの心、規範意識、など、重点目標を明確にした道徳の全体計画、年間指導計画、学級における指導計画の作成 ② 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実 ③ 地域の人材や伝統文化等の教育資源を活用した特色ある道徳教育の推進
2 読書活動の推進	④ 朝の10分間読書など全校一斉の読書活動の取組を通して、読書習慣を確立する教育活動の充実 ⑤ 司書教諭や図書担当教員を中心とした指導体制の充実 ⑥ 学校図書館を活用した教育活動の推進
3 生徒指導の充実	⑦ 生徒指導の機能を生かした学年・学級経営の充実 ⑧ カウンセリング・マインドを生かし、子ども一人一人に応じたきめ細かな教育相談活動の充実や、スクールカウンセラー・関係機関等と連携を図った生徒指導の充実 ⑨ いじめや不登校等の早期発見・早期解決に努める指導体制の充実
4 体験的な活動の充実	⑩ 集団生活のルールやきまりの大切さなど基本的な生活習慣を育む学級活動の充実 ⑪ 身近な地域の自然や歴史、伝統、文化、産業などを積極的に活用した指導計画の改善充実 ⑫ 子どもの感性を磨く環境づくりや、地域の人々と連携した社会体験活動やボランティア活動等の充実
5 人権教育の推進	⑬ 人権教育の全体計画の作成及び校内研修の実施による教職員の人権意識の錬磨 ⑭ 男女平等に関する正しい理解や協力する態度を育む教育活動の推進

重点目標 3

健やかな体の育成

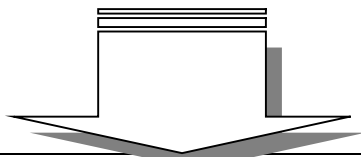
生涯を通じて、健康に過ごすことができるよう、基本的な生活習慣の確立、体力・運動能力の向上、健康管理能力の育成に努めます。



観 点	学校における 主な実践項目
1 体力・運動能力の向上	① 子どもの体力・運動能力調査の実施及び結果の分析と指導内容・指導方法の工夫改善 ② 「体育・健康に関する指導」の全体計画の作成
2 健康教育の充実	③ 「学校保健計画」の作成と学校保健活動に取り組む学校内外の組織体制づくり ④ 性や薬物に関する正しい知識を習得できる資質・能力を培う指導計画の作成 ⑤ 学校外の専門家を活用するなど家庭・地域社会と連携した指導体制の充実
3 食育の推進	⑥ 「食に関する指導」の全体計画・年間指導計画の作成 ⑦ 栄養教諭等による学校給食を活用した食に関する指導の充実 ⑧ 家庭と連携し、「早寝早起き朝ごはん」運動を推奨するなど、生活リズムに配慮した指導の充実
4 安全教育の充実	⑨ 「学校安全計画」の作成及び対処要領(マニュアル)の作成・訓練の実施 ⑩ 通学路の安全マップを活用した防犯教室や多様な災害を想定した避難訓練、発達段階を踏まえた交通安全教育を実施するなど、子ども自身が自分の身を守る力を高める教育活動の工夫 ⑪ 学校・保護者・地域社会・関係機関等との連携を図った指導体制の確立

重点目標 4
社会の変化に対応した教育の推進

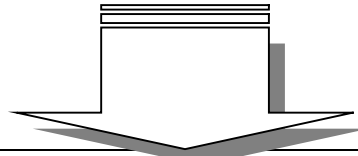
自立して生きていく 上で必要な資質・能力を身に付けるとともに、社会の変化に対応し、新しい時代を生きていくための実践的な力の育成に努めます。



観 点	学校における 主な実践項目
1 ふるさと教育の推進	① 各教科等において、身近な地域の自然や歴史、伝統、文化、産業等を積極的に取り入れた指導計画の作成 ② 地域の施設や人材を積極的に活用し、地域の理解を深める教育活動の実施
2 国際理解教育の推進	② 各教科等における指導のねらいや内容の関連を図った国際理解教育の指導計画の作成 ④ A L T 等の活用など、コミュニケーション能力の育成を図る効果的な指導方法の工夫・改善 ⑤ 小学校の外国語活動における教員の英語の指導力向上のための研修の実施
3 情報教育の推進	⑥ 小中学校の各段階を見通した情報活用や情報モラルに関する系統的な指導計画の作成 ⑦ コンピュータの基本的な操作の習得と情報手段の適切な活用を通して、主体的に問題解決を図る教育活動の工夫 ⑧ コンピュータや携帯電話の使い方について、保護者と連携したルールやマナーの指導の徹底
4 キャリア教育の推進	⑨ 小中学校における発達段階を踏まえたキャリア教育の指導計画の作成 ⑩ 小学校における地域の探検や家族・身近な人の仕事調べ・見学などの実施。中学校における職場体験や上級学校への体験入学などの実施 ⑪ 校内体制の整備と地域・関係機関、他校種間における連携の充実
5 環境教育の推進	⑫ 各教科等における指導のねらいや内容の関連を図った環境教育の指導計画の作成 ⑬ 身近な地域での体験活動や関係団体等との連携を図った学習活動の工夫

重点目標 5 信頼に応える学校づくり

教職員の資質・能力の向上を図り、確かな教育実践を積み上げるとともに、地域に学校を開くことを通して、市民からの信頼に応える学校づくりに努めます。



観 点	学校における 主な実践項目
1 開かれた学校づくりの推進	① 年度の重点目標等の達成状況を明確にする学校評価システムの確立 ② 学校だより・ホームページ等を活用した経営方針の公表や学校評価結果の積極的な公表、教育活動の公開など、保護者や地域住民へのきめ細かな情報提供の実施 ③ 学校評議員研修会の実施及び、学校評議員制度を活用した経営方針の確立や経営計画の作成
2 活力ある学校づくりの推進	④ 地域の教育資源や自然環境を積極的に活用した教育課程の編成・実施 ⑤ 各教科等において、専門的な知識・技能を有する人材などを活用した指導の充実 ⑥ 子どもの主体的・創造的な態度を育成する魅力ある授業の創造
3 学校種間の連携・接続の推進	⑦ 学びの連続性を踏まえ、指導方法や指導内容等が、円滑に移行できる教育課程の工夫・改善 ⑧ 授業交流をはじめ、基本的な生活習慣の指導や子ども理解など、学校種間における教職員との効果的な連携・交流の推進 ⑨ 小中学校における体験入学の実施
4 教職員の資質・能力の向上	⑩ 授業研究の積極的な推進と広い視野からの指導助言を得る校内研修の充実 ⑪ 研修会、研究会などへの積極的な参加による校外研修の充実 ⑫ 小樽市教育研究所等の関係機関との連携